



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒 111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL : http://www.asachu-rc.jp

2013 - 2014 年度テーマ

R.I. テーマ 「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」
R.I. 会長 ロン D・バートン
地区ガバナー 吉 田 建 二
クラブテーマ 「参加し行動しよう」
クラブ会長 藤 掛 靖 元



本日の卓話

炉辺会合報告

各炉辺グループ代表者

今後の卓話予定

4/16 「ローターアクトに入会して」
東京江戸川ローターアクトクラブ 幹事 石川 緑 様
東京池袋ローターアクトクラブ 会員 長谷川 俊 様
4/23 「健康に日々の生活を」 岡村 幸 様
4/30 休 会

2014 年 4 月 9 日

第 1356 回例会

会長 藤 掛 靖 元
幹事 伊 石 佳 高



年間100%出席

浜 中 清 君 1 回 小 林 博 君 18 回
植 木 栄 君 22 回

前回 (4/2 1355 回例会) の記録

来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 1名 落語家 金原亭馬生 様
◆ビジター 2名 東京中央R.C. 北 崎 隆 様
東京浅草R.C. 坂 真太郎 様

出 席 報 告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修 正 出 席 率
47 名	3 名	4 名	38 名	5 名	88.37%	1353 回例会修正 欠席 3 名・出席率 92.68%

東日本大震災で被災された皆様に一日も早い平和と復興がおとずれますようにお祈り申し上げます。このような時こそ、我々ロータリアンは『五大奉仕』を実行・実践しましょう。明日の日本と世界はみんなの手の中に！

会長報告 <藤掛会長>

・5つのグループで行われました炉辺会合、昨日で全グループが終了いたしました。最小のグループは4名、最も多いグループは11名。私も4つのグループに参加させていただきました。食べながら、飲みながらロータリーライフを支える親睦に

ついて深めて頂いた事と思います。次週の例会はその報告です。発表される皆様、よろしくお願ひ致します。



幹事報告<伊石幹事>

・本日例会終了後、第10回理事・役員会を行

います。理事・役員の方は例会終了後にクラブ事務所にお集まり下さい。

委員会報告

<米山奨学・ロータリー財団 宮村・山尾副委員長>

・米山・RC積立募金

1月～3月分を4月9日例会より集金させていただきます。よろしくお願ひします。

2013年～2014年度 第10回理事・役員会報告

<審議事項>

・3月度会計報告……………承認

<協議事項>

・東京浅草ロータリークラブ50周年御祝い金について……………承認

<報告事項>

1. 東京浅草ロータリークラブ50周年（4月14日）についての報告
2. 石川酒造見学会（4月23日）についての報告
3. 各委員会より
4. その他

ニコニコボックス

<東京浅草R.C. 坂 真太郎様>

・浅草R.C.50周年記念例会ではお世話になります。4月20日放送のNHK大河ドラマ「軍師 官兵衛」に出演致します。お時間ございましたら是非ご覧下さい。

<藤掛会長、伊石幹事>

・金原亭馬生師匠、本日の落語よろしくお願ひ致します。

<岩戸>

・金原亭馬生師匠をご紹介致します。時節柄ぴったりのお噺「百年目」をお楽しみ下さい。

<植木、斎藤、永井、太田、山尾、小池、上原>

・本日の卓話、落語「百年目」金原亭馬生様よろしくお願ひ致します。

<藤掛>

・伊石幹事、優勝おめでとうございます。

<天笠>

・今朝、花見をしました。千鳥ヶ淵、上野、

隅田公園、全て満開でした。春ですね。来週はダメでしょう。

<加藤、宮村、原田>

・8%消費税がスタート、賢く節約して3%UPをカバーしましょう。景気が冷え込まないよう願ひします。

<松本>

・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

<太田、海内>

・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うございました。

<炉辺会合Aグループ一同>

・4月1日に開催したAグループの炉辺会合は11名の方が出席し大いに盛り上がりました。会費の残金をニコニコします。

<炉辺会合Dグループ参加者一同>

・Dグループ炉辺の残金をニコニコします。

落語「百年目」



金原亭 馬 生 様

<あらすじ>

さる大店の一番番頭が、口やかましく奉公人を叱っている。

この番頭、奉公人には厳しいが、やり手で主人の信頼も厚く、そろそろ暖簾分けをむかえている。

番頭は店では、律儀な堅物で通っているものの、実は大変な遊び人で、店の者に得意先廻りに行くと嘘をついて、こっそり金目のかかった粋な着物に着替え、柳橋で屋形船を借り、芸者、幫間をあげてどんちゃん騒ぎをする。

船は桜が満開の大川上の手（今でいう吾妻橋の先）に向かう。

一同船を下りると、「目ン無い千鳥」という扇子で目隠しをして芸者を追い回す遊びをする。

折しも大旦那が太鼓医者と連れ立って花見見物に来たのを幫間と間違い捕まえて扇子を取れば、これはしたり大旦那。

思わず「長らくご無沙汰しております……」と酔いも醒め平伏する番頭。

大旦那は「うちの大事な番頭を遊ばしたら、早めに帰して……」と、場の雰囲気壊さぬよう去ってしまう。

茫然自失の番頭、皆を置いて店に飛んで帰り寝込んでしまう。

その晩「川口で船割ったと……」と眠るどころではない。

翌朝、大旦那に呼ばれた番頭、覚悟を決めて行くと、案に相違して大旦那は穏やかな口調で、普段の働き振りを褒め、法話を引き合いに出し、自分一人で楽しむのではなく、奉公人にもゆとりを持たせよ、昨晚帳簿を調べたが番頭は自分の金で散財している。それ位の器量が無いと大きな商いはできないとの有難い話。去ろうとする番頭に、あの時、何で「長らくご無沙汰してます」と言ったのかと聞かれた番頭「大旦那の顔を見たら、酔いも何もかも醒めて、これが百年目と思いました」 お後は宜しいようで……。

読書感想シリーズ⑥

「里山資本主義」

2014 新書大賞第 1 位

藻谷浩介 & NHK 広島取材班 角川書店

原田 毅

「里山資本主義」・・・NHK 広島放送局の井上プロデューサーが生み出した言葉で、かつて人間が手を入れてきた休眠資産を再利用することで、原価 0 円からの経済再生、コミュニティ復活を果たす現象を言う。

事例 1 地球を救う木屑から生まれるエネルギー「ペレット」

木屑で発電し、石油・石炭の値段に左右されない地域経済を営む町がある。(岡山県真庭市)

事例 2 原料を高く買い、人手をかけ成功した「島のジャム屋」

超高齢化社会の島で、自分も地域も利益を上げる方法が生まれた。(山口県周防大島)

事例 3 欧州で進む 10 階建て以上の木造高層建築

オーストリア等ではエネルギー革命が起き、木材が今後の経済を握った。(その他幾多の事例有り)

里山資本主義が目指すものは、まさしく「経済 100 年の常識を破る事象である。そこで示される一つ一つの事例は、まったく新しい日本経済の再生策に他ならない。リーマンショックに象徴される「マネー資本主義と言う「やくぎな経済」への転落。グローバリズム、新資本主義、果たしてこれでこれからの世界は成り立つのか? こういう危機感から、この取材が始まったようである。「里山資本主義」とはお金の循環がすべてを決するという前提で構築された「マネー資本主義」の経済システムの横に、こっそりとお金に依存しないサブシステムを再構築しておこうと言う考え方だ。お金が乏しくなっても水と食料と燃料が手に入り続ける仕組み、いわば安心安全のネットワークを、あらかじめ用意しておくという実践だ。日本には普通の人々が普通に生きていける“資産”がある。そして人々の創意工夫と「最先端の技術」が、今、地域を革命的に変えている。次は世の中が変わる、貴方が変える!! 「懐かしい未来」へ向けて、新しいモデルの具体例が種々提示される。人類が 100 年も信じてきた「常識」を打ち破る大胆不敵な提案、心躍る挑戦の旅が、今始まる。